

4. 主要建設資材の需要動向

(1) セメント

記事提供：(一社)セメント協会

北陸3県における令和4年度第2四半期のセメント出荷状況は前年同期比▲10.0%、2四半期連続のマイナスとなった。

新潟県

前年同期比▲10.2%となった。新潟や長岡の駅前再開発、三浦地区では県央基幹病院、燕市・弥彦村統合浄水場などが動いている。一方で、魚沼、上越、糸魚川地区などは大型案件がなく、県全体でマイナスとなった。主需要部門別は生コンクリート向け同▲8.6%、コンクリート製品向け▲8.2%、その他土木向け同+0.9%。

富山県

前年同期比▲7.7%となった。黒部市民交流センター、呉羽駅北開発などのほか、官公需向けブロックが出ているが全体的に低調。主需要部門別は生コンクリート向け同▲7.9%、コンクリート製品向け同▲10.6%、その他土木向け同▲7.1%。

石川県

前年同期比▲12.3%となった。新幹線工事が終了し低水準のなか、金沢地区で駅西再開発、海側環状線、金沢市サッカー場などの物件が動いているものの、郊外案件が少なく減少が続いている。主需要部門別は生コンクリート向け同▲14.1%、コンクリート製品向け同▲13.1%、その他土木向け同+66.7%。

セメント出荷量（令和4年度第2四半期）

(単位:t、%)

	令和3年度	令和3年度		令和4年度	
		10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月
新潟県	618,821 ▲ 1.5	173,053 ▲ 1.9	114,879 1.3	147,589 ▲ 5.5	156,958 ▲ 10.2
富山県	317,632 2.4	92,538 2.6	61,942 ▲ 2.4	68,137 ▲ 6.6	83,221 ▲ 7.7
石川県	314,519 ▲ 3.7	83,875 ▲ 1.3	69,020 9.7	69,278 ▲ 15.0	70,253 ▲ 12.3
計	1,250,972 ▲ 1.1	349,466 ▲ 0.6	245,841 2.5	285,004 ▲ 8.3	310,432 ▲ 10.0

(注) 上段は実績、下段は前年同期比